施工上の要点・注意事項

① 軽歩行は塗装翌日から可能ですが(23℃)、車両の走行は2日目(48時間)以降にしてください。早期の使用は、塗膜が剥れたり、靴跡、タイヤ跡などの不具合が生じます。
② 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行ない、火気厳禁にしてください。
③ 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装は避けてください。
④ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
⑤ 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
⑥ 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
⑦ ワックスを使用している床面は付着阻害を起こしますので、ワックス用はく離剤などで除去し、水洗いを十分行い十分に乾燥後、塗装してください。
⑧ 下地表面の油脂や汚れは溶剤などで十分に除去してください。
⑨ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご検討ください。
⑩ 旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合は、ポリシャー・サンダーで表面を目粗ししてください。
⑪ 旧塗膜が何回も塗り重ねられて積層されていると、塗膜全体が柔らかくなっている場合があります。この場合、そのまま塗り重ねると塗膜の物性差によって塗膜割れが発生するおそれがありますので、ご注意ください。
⑫ 使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
⑬ 所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとつや引けやかぶり不良をきたすことがあります。
⑭ 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
⑮ 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
⑯ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓して貯蔵してください。
⑰ 硬化剤にはイソシアネートを含有しているため、蒸気、ミストなどを吸い込まないようにしてください。また、皮膚付着に十分に注意してください。
⑱ 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
⑲ タイヤ止めのエッジ部分にすけが出た場合は増し塗りをしてください。

※詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認願います。

安全衛生上の注意事項

ニッペ　立駐機床用　ホワイト

- 本来の用途以外に使用しないでください
- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。－禁煙です。
- 容器を密閉してください。
- 容器および受器を接地してください。
- 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
- 火花を発生しない工具を使用してください。
- 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- 汚染された作業衣は密封袋に入れて作業場から出してください。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 適切な呼吸用保護具を着用してください。
- 適切な保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- 皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
- 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- 衣類に付いた場合、直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
- 粉じん／ガス／蒸気／スプレー等を吸入しないでください。
- 粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- 暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 水を消火に使用しない。
- 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- よくフタをし、5℃～40℃の屋内で貯蔵してください。
- 50℃ 以上の温度に暴露しないでください。
- 施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度にしないでください。
- 内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
- 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
■詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
■本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危　険	危険有害性情報
	引火性の高い液体および蒸気／吸入すると有害のおそれ／皮膚刺激／強い眼刺激／吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ／アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害(単回暴露)／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に毒性(急性)／長期的影響により水生生物に有害

日本ペイント株式会社

お客さまセンター
03-3740-1120
06-6455-9113

http://www.nipponpaint.co.jp/

●ISO14001を全事業所で認証取得。
●このカタログは、再生紙を使用しています。

●本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright 2009 NIPPON PAINT Co.,Ltd All right reserved.

■詳しい情報はホームページで
日本ペイント　建物　検索
http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html

地球と語ろう ECO Action 21

カタログNo.
NP-N101
AA090403T
2009年 4月現在

2液形ウレタン樹脂立駐機床用塗料

ニッペ 立駐機床用

Basic & New
NIPPON PAINT

2液形ウレタン樹脂 立駐機床用塗料

ニッペ 立駐機床用とは？

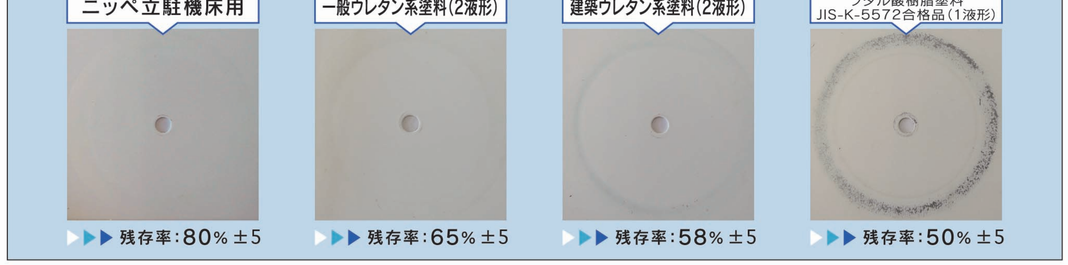
立体駐車装置は屋外に設置されることも多く、その場合、紫外線や風雨などにさらされます。また車の出し入れによるタイヤの圧力、それによる磨耗など、過酷な環境で使用されるため、より強靭な塗料でのメンテナンスが必要です。
“ニッペ 立駐機床用”は2液形の溶剤型ウレタン樹脂塗料で、速乾性・耐水性・耐薬品性・耐磨耗性・耐油性・耐候性など、多くの優れた特長があります。さらに、変性エポキシ樹脂さび止め塗料を下塗りに使用することで、優れた防食性を得ることができる塗装システムになっております。

乗用車によるタイヤ跡試験

塗装後、気温23℃の条件で24時間と48時間経過した床の上に乗用車を24時間駐車し、タイヤ跡の付き方を評価。

耐摩耗性試験

テーバー試験（摩耗輪 CS17 、荷重500g×2 、1000回転）JIS K 5600-5-9に準ずる
塗装後、気温23℃の条件で48時間経過した各種塗板を、回転物にペーパーを取付けたもので研磨し、塗膜の磨耗状態、量を評価。



特長

- **速乾性**：塗装後48時間（23℃）以上の乾燥で立駐機が使用できます。
- **耐摩耗性・耐薬品性**：塗膜が硬く、耐摩耗性、耐薬品性に優れています。
- **耐候性**：耐候性に優れ、屋外にも最適です。
- **作業性**：はけ・ローラーによる作業性に優れています。

用途（屋内外用）

- **立体駐車場／機械式・昇降式**：鉄骨（支柱）、パレット
- **立体駐車場／自走式**：鉄骨（支柱）、床面（金属面）

塗装方法・乾燥時間

塗装方法		はけ・短毛ローラー
希釈剤：春秋冬季		ハイポンウレタンシンナー
希釈剤：夏季		ハイポンウレタンシンナーS
希釈率		5～10%
塗付量		0.13kg／㎡／回
乾燥時間	指触乾燥	5分（23℃）
	半硬化乾燥	20分（23℃）
塗り重ね乾燥時間		2時間以上

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
※中毛ローラーでは発泡することがありますので短毛ローラーを使用ください。

商品体系

工程	商品名	系統	容量	色相	つや	塗り面積/缶当たり/1工程	ポットライフ（23℃）
下塗り	ハイポン20デクロ	変性エポキシ樹脂下塗り塗料	20kg（塗17kg・硬3kg）	ホワイト・ブラウングレー・淡彩色	―	83～100㎡	8時間
上塗り	ニッペ立駐機床用	2液形ウレタン樹脂立駐機床用塗料	17.6kg（塗16kg・硬1.6kg）3.3kg（塗3.0kg・硬0.3kg）	各色	つや有り	125～146㎡	3時間

※立駐機床用は色相により制限があります。ご注文の際はあらかじめ最寄の営業所までお問い合わせください。

塗装仕様書＜新設＞

※素地が溶融亜鉛メッキの場合、下塗りに 関してはご相談ください。
※防滑仕様の場合、上塗りに「クリーンカラーUベスト」をお使いください。ただし、塗装後72時間以上の乾燥が必要となります。塗料液にけい砂を混ぜていただいても、ニート工法でも対応可能です。

工程	塗料名	塗り回数	使用量（kg/㎡/回）	塗り重ね乾燥時間（23℃）	希釈剤	希釈率（%）	塗装方法
素地調整	発錆部についてはISO St 3まで、表面は溶剤拭きにより油脂分などの汚れを除去する。						
下塗り	ハイポン20デクロ	1	0.18～0.22	16時間以上7日以内	ハイポンエポキシシンナー	0～5	はけ、ウールローラー
			0.38～0.42				エアレススプレー
上塗り	ニッペ立駐機床用	2	0.12～0.14	2時間以上	ハイポンウレタンシンナー各種	5～10	はけ、ウールローラー

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

塗料名	容量	混合比	ポットライフ（23℃）
ハイポン20デクロ	20kgセット［塗料液（主剤）：硬化剤＝17kg:3kg］ 5kgセット［塗料液（主剤）：硬化剤＝4.25kg:0.75kg］	17：3	8時間
ニッペ立駐機床用	17.6kgセット［塗料液（主剤）：硬化剤＝16kg:1.6kg］ 3.3kgセット［塗料液（主剤）：硬化剤＝3kg:0.3kg］	10：1	3時間

※2液形塗料は、塗料液と硬化剤の混合割合を必ず守り、ポットライフ（可使用時間）以内に使用してください。（硬化剤の過不足や、ポットライフ以降の使用は、硬化性、速乾性、色相変化が起こるなど、塗膜性能や仕上り外観に悪影響を及ぼします）
※2液形塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。（縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります）

塗装仕様書＜改修＞

※素地が溶融亜鉛メッキの場合、下塗りに 関してはご相談ください。
※防滑仕様の場合、上塗りに「クリーンカラーUベスト」をお使いください。ただし、塗装後72時間（23℃）以上の乾燥が必要となります。塗料液にけい砂を混ぜていただいても、ニート工法でも対応可能です。

工程	塗料名	塗り回数	使用量（kg/㎡/回）	塗り重ね乾燥時間（23℃）	希釈剤	希釈率（%）	塗装方法
下地調整	はがれかかった既存塗膜は完全にケレン除去する。ケレンによって地肌が出た場合はあらかじめさび止め塗料で補修塗りする。ごみ、ほこり、油分などは除去し清浄な面とする。						
補修塗り	ハイポン20デクロ	1	0.18～0.22	16時間以上7日以内	ハイポンエポキシシンナー	0～5	はけ、ウールローラー
下塗り	ハイポン20デクロ	1	0.18～0.22	16時間以上7日以内	ハイポンエポキシシンナー	0～5	はけ、ウールローラー
			0.38～0.42				エアレススプレー
上塗り	ニッペ立駐機床用	2	0.12～0.14	2時間以上	ハイポンウレタンシンナー各種	5～10	はけ、ウールローラー

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。